

学芸員と一緒に博物館の裏側を探検しよう！



- ・ 施設名：横浜市歴史博物館
- ・ プログラム実施の目的：
博物館のウラガワの探検を通じて、博物館の役割や学芸員の仕事、横浜の文化財について知ってもらうため。
- ・ 実施日時：8月17日（水）14時～15時半
- ・ 実施会場：横浜市歴史博物館
- ・ 参加児童数 / 10名
- ・ プログラムの内容：バックヤードの探検・実物資料の見学、説明

当日の様子



搬入口のシャッターとリフター



中央監視室で監視カメラや
温湿度調整の装置を見学



千歯こき（実物）
を赤外線カメラで
見ると…



夏休み・お仕事体験プログラム

子ども
アドベンチャー
カレッジ
2022

振り返り会

○参加児童の主な感想、意見

- ・いろいろ工夫がしてあってすごかった
- ・参加していろんな発見があってすごかった
(特に殺虫の工夫がすごかった)
- ・手で稲を取ったことがあるから、千歯こきが
あれば便利だと思った
- ・管理をしている人がすごいと思った
- ・デカイエレベーターが揺れずに動くのがすご
かった

プログラムを終えての感想



○博物館担当職員の感想

- ・ 見せることを前提とした展覧会などではなく、生の現場を見ることによって、博物館の役割の見えにくい部分を紹介する企画だったが、参加者がこちらの想像以上に興味を持って下さったので、実施してよかった。
- ・ 今後実施するとしたら、親子で参加できるような工夫をしてもよいと感じた。

○学生コーディネーターの感想

- ①子ども達に積極的に話すよう心がけることが出来た。見学中は、写真を撮る子、メモを書く子、あたりを見渡す子、10人それぞれ違う表情をしているのが面白かった。施設の裏側を見学し、何種類もの職種、工程があり、多くの人が携わっていることを学び、人は支え合って生きているということを自身も学ぶことが出来た。 振り返りの時間、周ったコースの復習で問題を出した時、多くの子どもが説明を覚えていた。見学中はあまり表情を変えていなかった子も、クイズで正解を言うとわかっていたと頷いていた。博物館や子どもについてたくさん学ばせていただき、良い経験となった。
- ②高校の時に小学校と関わるボランティアをいろいろやっていたため大丈夫だと思っていたが、歴史について興味のある子と興味のない子の差が激しかったため思っていたより大変だった。しかし、振り返り会では子供たちが積極的に発言しており、全員楽しかったと言っていたのでよかった。 博物館について自分自身も知らなかったことをたくさん学ぶことができ、勉強になった。自分は工学部の機械科に所属しているため個人的には24時間体制で温度と湿度を管理している機械室がとても興味深かった。